北野地区 第1回目に話し合った内容 (2018.11.25)



テーマ: 北野2030

10 年後どのような地区になってほしいですか そのために必要なことは?

■地域の人が楽しく交流できる地域

そのために、サロンやななかまど大学など、今あるところに入りやすい環境づくりを!

■つながりを大切にしたまちに

顔を合わせてつながれるようなきっかけづくり。公民館を拠点にサークル活動や多世代で集まる活動を!40~50 代から地域で活躍できる場やつながれる取り組みも。

■地域で支えあえるまちに

高齢化が進んでも、地域全体で支え合い、見守りたい。まちづくりセミナーで 徳野先生が紹介したT型集落点検で実態調査をしてみることも良いのでは。空 き家の活用やシェアハウスのアイデアも。

■各世代が役割を持って支えあえる地区

取り組みはすでに行われているので、それを知ってもらうことが大切!

■社会で活躍できる子どもたちを育てる鷹栖町!

教育環境はバツグンで、教育目的で子育て世代が来る可能性あり!

■住宅地も農村地区も、地域のつながり・住民活動を活発にしたい!

子どもを介してつながっていた関係性をどう再構築するか。住宅地と農村地区が隔てなく、一体感を持って地域活動に取り組んできた北野地区の特徴と、若手農業者が持つ思いを生かすべき。寺子屋やサロンなど良い取り組みはすでにあるので、「声かけ、誘い合い」という、当たり前だが大切なことに取り組んで関わる人を増やしていこう。